

2つの快挙

商業科・機械システム科 国立大学合格!

商業科 佐藤聖花さん

小樽商科大学 合格



商業科の佐藤聖花さん（明星中）が小樽商科大学に合格するという偉業を成し遂げました。創立から60年、商業科の歴史の中で初めてです。佐藤さんは1年生の後半に志望校を決め、受験に向けてコツコツと地道に努力を重ねました。日頃の学習はもとより、検定にも

機械システム科 佐々木詞音君

北見工業大学 合格



機械システム科の佐々木詞音君（東鷹栖中）が北見工業大学に合格しました。国立大学合格は機械システム科初の快挙です。2年生から進学を意識し、カリキュラムにない科目を独習するなどして結



北海道立正学園校
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP

積極的に取り組み、難関の日商簿記2級や漢検2級、実用英検準2級などの資格を取得しています。また、吹奏楽に所属、セクションリーダーとして活躍し全国大会に出場しました。

佐藤聖花さん「私が志望校に合格できたのは先生方や家族をはじめとする多くの人に応援していただいたからです。とても感謝しています。大学でも孝心を忘れず、より一層学びを追求していきたいです。」

果を出しました。佐々木君はバドミントン部に所属、選抜の全道大会でダブルス・団体で2位に入賞するなど、厳しい練習と学業を見

卒業生 秋山さん 絵画作品
旭川しんきんのカレンダーに



第11回旭川しんきんカレンダー絵画募集展において、卒業生の秋山拓也さん（平成13年度・普卒）が大賞を受賞し、旭川信用金庫2021年カレンダーに採用されました。「浸る」と題した作品は美瑛町置杵牛地区の田園風景を

事に両立しました。資格もたくさん取得し、ジュニアマイスターゴールド認定を目前にしています。佐々木詞音君「総合型選抜で一度不合格となってしまい挫折しうになりましたが、多くの先生方にご協力いただき、また、両親のサポートのおかげで合格という結果にたどり着くことができました。ありがとうございます。」

福澤諭吉記念
全国高校弁論大会出場



12月4日（金）、「福澤諭吉記念第59回全国高等学校弁論大会」が福沢諭吉の故郷である大分県中津市で行われました。全国から原稿審査を通過した27

名の弁士が集い、渡邊菜々子（普2・愛別中）さんが出場しました。渡邊さんは、「心にゆらぎある言葉」を題して、ネットを中心に言葉が凶器となりえるこの時代において言葉が救いとなる世の中に変えていかなければならないことを熱弁しました。残念ながら入賞には至りませんでしたが、堂々として落ち着いた弁論は、関係者からも高く評価されました。

渡邊菜々子さん「私は、今回『福澤諭吉記念弁論大会』に出場し、入賞は逃しましたが、今までで一番、満足のいく弁論をすることができました。全国から集まった弁士の発表を聞き、交流を持てたことは、とても貴重な経験となりました。このような状況の中、活動の場を与えていただいた関係者の方々には本当に感謝しています。」

読書感想文コンクール
3名入賞

第65回旭川市児童・生徒読書感想文コンクールにおいて、澁谷綺星さん（普1・和寒中）が高等学校の部最高位となる「旭川市教育

描いています。高校在学中から絵画の制作をはじめ、現在は主に旭川近郊の風景を描き、市内で作品展を開いています。本校図書館でも二度、絵画展を開催しました。秋山さんは「今年はコロナ禍で人間の生活が一変しました。そんな中、置杵牛で自然の変わらない営みを実感し、この風景を描きた

長賞」を受賞しました。

また、宮崎愛佳さん（普2・附属旭川中）と尾崎翠南さん（普2・羽幌中）が優秀賞を受賞しました。11月14日（土）の表彰式が新型コロナウイルスの蔓延で中止となったため、11月20日（金）、本校応接室で表彰式を行いました。

なお、3作品とも「第66回青少年読書感想文全道コンクール」に推薦され、澁谷さんの作品が優良賞に選ばれました。



12月の月間目標
時間に余裕を持って
早めに行動しよう
風紀委員会

いと強く思いました。先の見えないうちに、この風景に触れることによって人々の心が少しでも休まり、元気になっていただければ、と思っています。これからも不安な日々が続きますが、出会いを大切に、みんなで乗り切っていきたいと思います。」と、絵に込めた思いを語ってくれました。